

中国・四国ブロック内のエイズ発生動向の概要

1 HIV感染者・AIDS患者の報告数

平成24年報告された全国のHIV感染者数は1,002件、AIDS患者数は、447件、中国・四国ブロック内のHIV感染者数は34件、AIDS患者数は、35件であった(図1、図2)。

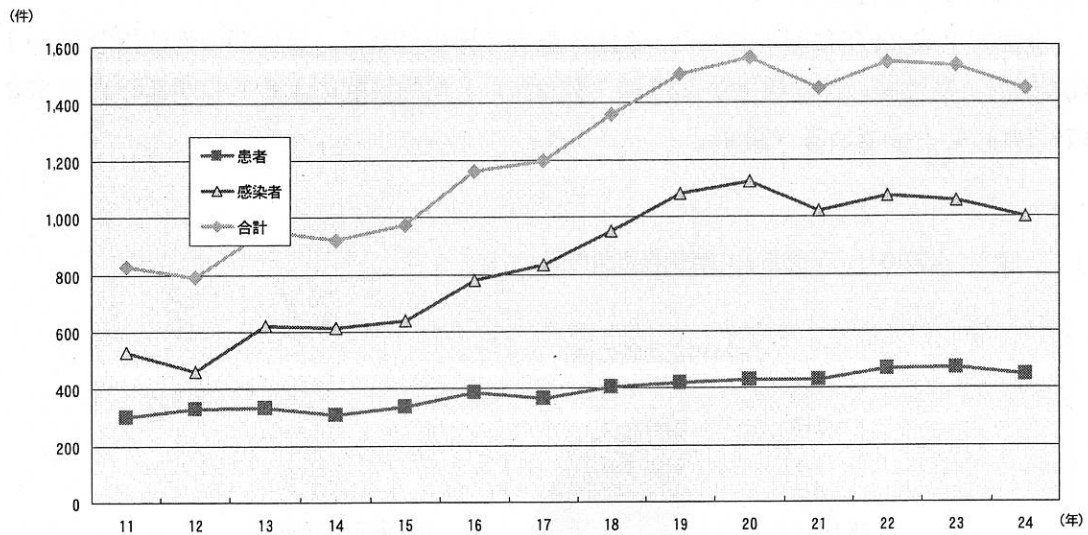


図1 全国のHIV感染者・AIDS患者の報告数

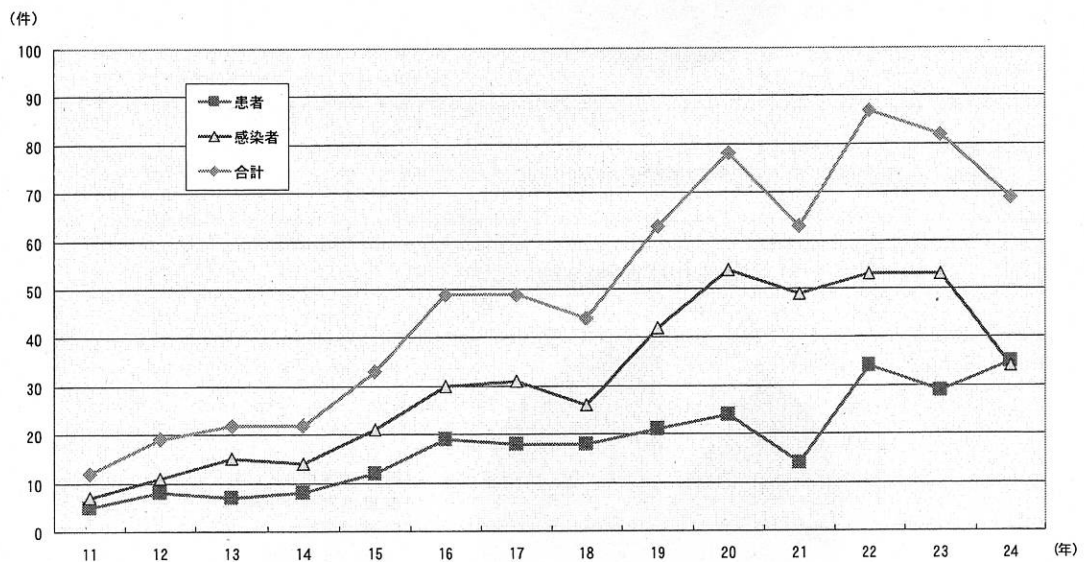


図2 中国・四国ブロックのHIV感染者・AIDS患者の報告数

2 HIV感染者・AIDS患者の感染経路別内訳(全国 H24 年報告)

(1) HIV感染者について

全国で平成 24 年に報告された HIV 感染者の感染経路は、異性間の性的接触が 180 件 (18.0%)、同性間の性的接触が 724 件 (72.3%) と、性的接触によるものがあわせて 904 件 (90.2%) と大半を占めている (図 3)。

(2) AIDS患者について

全国で平成 24 年に報告された、AIDS 患者の感染経路は、異性間の性的接触が 114 件 (25.5%)、同性間の性的接触が 238 件 (53.2%) と性的接触によるものがあわせて 352 件 (78.7%) を占めている (図 4)。

図 3 全国のHIV感染者の感染経路別内訳

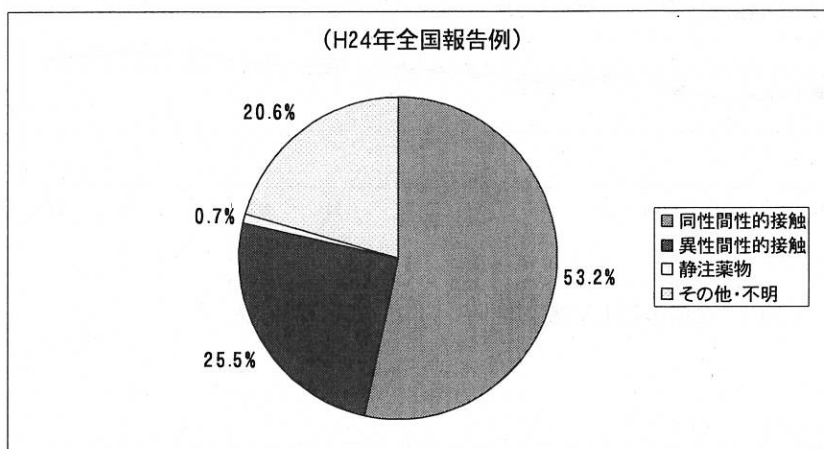
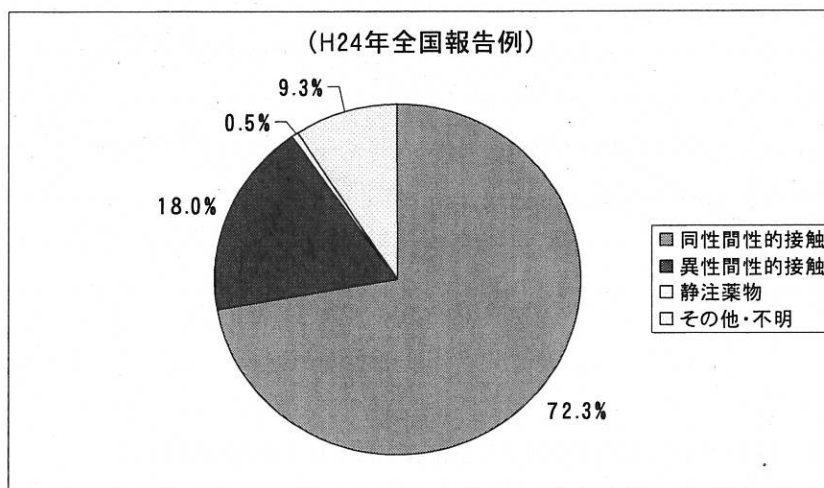


図 4 全国のAIDS患者の感染経路別内訳



3 検査及び相談

中国・四国ブロック内の自治体における HIV 抗体検査件数は、8,895 件、相談件数は 13,342 件とともに前年より減少している（図 5）。

このため、保健所等における HIV 抗体検査・相談を引き続き推進、周知する等の取り組みが必要である。

なお、平成 24 年第 1 四半期では、中国・四国ブロック全体（第 1 四半期で比較）では、相談件数は、H24 年で 3,352 件であったのが、H25 年では、2,743 件（表 1）、HIV 抗体検査件数は、H24 年で 2,021 件であったのが、H25 年では、1,646 件（表 2）と減少している。

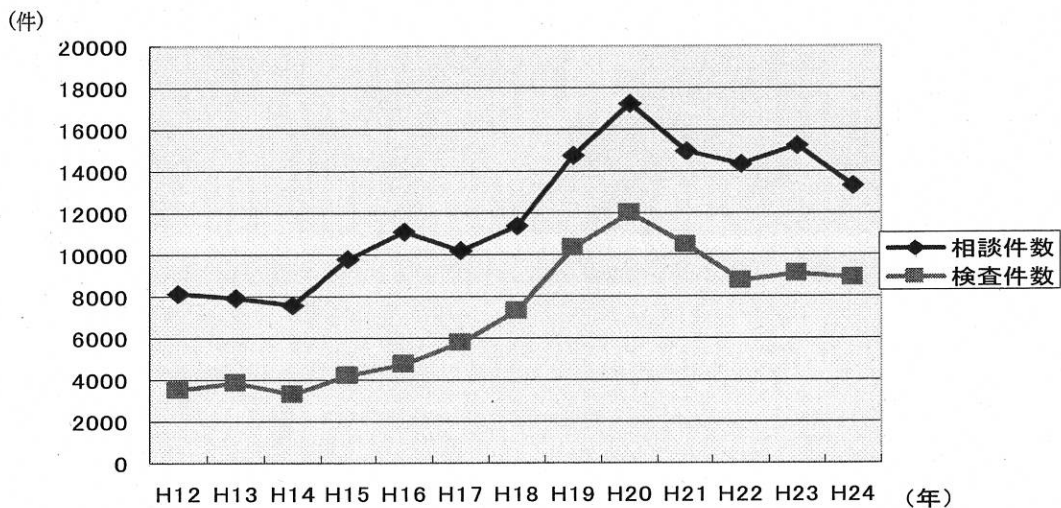


図 5 中国・四国ブロックの HIV 抗体検査・相談件数の年次

相談	検査				
	H24第1四半期*	H25第1四半期*	H24第1四半期*	H25第1四半期*	
鳥取県	5	14	鳥取県	139	98
島根県	119	86	島根県	88	66
岡山県	568	399	岡山県	275	214
広島県	1,488	1,295	広島県	584	480
山口県	251	216	山口県	225	211
徳島県	224	221	徳島県	187	175
香川県	272	195	香川県	93	97
愛媛県	393	280	愛媛県	292	202
高知県	32	37	高知県	138	103
計	3,352	2,743	計	2,021	1,646

*第1四半期とは、1月から3月のこと

表 1 中国・四国ブロックの相談件数
(H24 と H25 の比較)

表 2 中国・四国ブロックの HIV 抗体検査件数
(H24 と H25 の比較)